

三条教区通信

第111号

発行日 2016年9月1日
発行者 三条教務所長 森田成美
発行所 真宗大谷派三条教務所
〒955-0071 三条市本町2丁目1-57
E-mail: sanjo@higashihonganji.or.jp
ホームページ: www.gobosama.net

三条教区 🔍

今月の法語

〔真宗教団連合『法語カレンダー』より〕

いっしょうあく
一生悪を
つく
造るとも
ぐぜい あ
弘誓に値いて
すく
救わるる

一生造悪値弘誓 至安養界証妙果
『和訳正信偈』(真宗教団連合制定)

Although we might do wicked deeds throughout our lives, upon encountering the Primal Vow, we are able to be saved.

Classical Japanese Translation of Shoshinge,
by Shinshū Kyōdan Rengō

三条教区災害対策委員会のお知らせ

《熊本地震 現地ボランティア活動について》

このたび8月22日から25日まで災害支援実行委員会及び事務局を中心とした4名で熊本教区に行っていました。

現地では益城町及び南阿蘇の被害状況の視察、並びに熊本教区内寺院の墓地の清掃及び修復、仮設住宅訪問といった活動を行っていました。

詳細内容につきましては、改めてご報告させていただきます。



手つかずの倒壊建物(益城町)



人力による墓地修復作業



仮設住宅訪問に持参する物資仕分作業

2016(平成28)年熊本地震について、教区内寺院・教会をはじめ有縁の皆様から募りました救援金は、2016年9月1日現在で総額5,133,441円となりました。

ご協力いただきました皆様に深く感謝いたします

2016年6月30日付で4,097,161円を熊本教区に送金いたしましたことをご報告いたしますとともに、受付を継続させていただいておりますので、引き続きご協力賜りますよう、何卒、お願い申し上げます。

次回の熊本教区への送金予定は11月下旬を予定いたしております。

このたび、8月16～19日に「新潟のお寺に泊まろう！夏休み キャンプ&お寺宿泊体験」として、福島の子供たちを放射能被害から守る一時保養を行いました。詳細につきましては、改めてご報告させていただきます。

これまで皆様からご協力いただいていた東日本大震災救援金は2014年度末(2015年6月30日)現在、総額14,424,675円となりました(使途:仙台教区へ10,000,000円、東京教区へ2,000,000円、復興支援活

動資金 3,825,805 円)。

2015 年度より、東日本大震災救援金は、引き続き災害救援・復興カンパ金としてお受けいたして、現在までにご協力いただいた金額は 337,148 円となりました。

御礼を申し上げますとともに、今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研修会のご案内

■ 法灯の集い

開催案内既送

- ◆日時 2016 年 9 月 13 日(火)～14 日(水)
- ◆会場 ホテル万長(佐渡市相川)
- ◆講師 田澤一明氏(第 19 組明誓寺)
- ◆講題 「存在の大地」
- ◆参加費 懇親会、宿泊、朝食込みの方 13,000 円
懇親会出席で宿泊無しの方 7,500 円
聴講のみの方 1,000 円
- ◆対象 どなたでも
- ◆申込み お早めにお申込みください。
- ◆問合せ 三条教務所(担当:藤波)

■ 「差別と真宗」交流学习会

開催案内再送

- ◆日時 2016 年 9 月 29 日(木)～30 日(金)
- ◆会場 国立療養所栗生楽泉園
- ◆講師 藤田三四郎氏(楽泉園入所者自治会長)
- ◆参加費 15,000 円(宿泊、夕食・朝食含む)
- ◆対象 どなたでも
- ◆申込み 2016 年 9 月 15 日(木)まで
- ◆問合せ 三条教務所(藤波)

■ 長岡地区女性研修会

開催案内同封

- ◆日時 2016 年 9 月 30 日(金)9:30～15:00
- ◆場所 第 15 組長泉寺
- ◆講師 齊藤 研氏(第 15 組正樂寺)
- ◆テーマ 正信偈に学ぶ～人身受け難し～
- ◆対象 どなたでも
- ◆申込み 2016 年 9 月 15 日(木)まで
- ◆参加費 1,500 円(昼食代含む)
- ◆問合せ 三条教務所(宇佐美・西山)

■ 秋季声明講習会

開催案内同封

- ◆日時 2016 年 10 月 3 日(月)
- ◆会場 三条教区同朋会館
- ◆講師 泉 康夫氏(本廟部堂衆)
- ◆内容 装束作法の実技講習、鑿・音木の打ち方
- ◆参加費 500 円
- ◆対象 僧侶
- ◆申込み 不要
- ◆問合せ 三条教務所(担当:天兒)

■ 秋安居

開催案内後送

- ◆日時 2015 年 11 月 29 日(火)～30 日(水)
- ◆場所 教区同朋会館
- ◆講師 小川一乘氏(大谷大学名誉教授)
- ◆講題 『顕浄土真実証文類』解釈
- ◆テキスト 2016 年安居本講
『『顕浄土真実証文類』解釈』
- ◆参加費 500 円

- ◆対象 どなたでも
- ◆問合せ 三条教務所(担当:西山)

■ 教区推進員教習 前期教習

開催案内後送

- ◆日時 2016 年 12 月 10 日(土)～11 日(日)
- ◆場所 教区同朋会館
- ◆講師 塚本智光氏(第 18 組 等運寺)
- ◆問合せ 三条教務所(担当:西山)

教務所からのお知らせ

◎着任のご挨拶



三条教務所書記 宇佐美 摩耶
このたび、8月1日付で三条教務所書記を拝命いたしました。

前任地は石川県の小松教務所で、初任地の大谷祖廟から数えて3か所目の赴任となり、出身地である新潟への10年ぶりの帰郷となりました。

教務所はこの三条教区で2か所目となりますが、前任地での経験を活かすとともに、三条教区の特徴を見極め、それを大切にしながら勤めてまいりたいと思っております。

浅学菲才の身ではございますが、故郷の皆様のお力になれるよう精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

略儀ながら、書中をもちまして着任の挨拶とさせていただきます。

◎所長巡回について

今月より各組会を巡回させていただきます。組会にご出席の際は、8月に各寺院・教会へお送りさせていただきます『2016 年度 三條教区報』をご持参くださいますようお願いいたします。

◎年間書(法語カレンダー等)のお申込みについて

法語カレンダーや報恩講冊子などの注文書を本号に同梱しております。注文数及び到着時期についてご記入いただき、郵送またはFAXにて教務所までお申込みください。また、三条教区作成の「帰敬式リーフレット」についてもあわせてご注文を承ります。

ご希望の数量や納期にお応えできないことがありますので、お早目にお申込みください。

◎出版物のご案内

育児に悩んだら



あなたへ届けたい「メッセージ」シリーズ第一弾!

著者:佐賀枝夏文(著)

シリーズ:あなたへのメッセージ

発行年月日:2016/03/10

価格:324円

ページ数: 24

判型: A6

子育てにおいて大切にしたいおらかな視点を、京都・高倉幼稚園の園長であり、真宗大谷派僧侶の佐賀枝先生がやさしい語り口で伝えてくれます。子育てをしている親御さんはもちろん、おじいちゃん、おばあちゃん、ご家族みんなに読んでほしい一冊。

僧侶 31 人のぼけっと法話集 (電子ブック)



カテゴリ: 真宗文庫
 発売日: 2016/08/12
 価格: 480 円 (紙製本は 810 円)
 総ページ数: 198p

真宗大谷派の僧侶(おぼうさん)31人が、日々の生活の中での出来事をおとして仏さまの教えを伝える短編法話集。日ごろ抱えている悩みや苦しみに寄り添うようなお話を 31 話収録。仏教ってなんだか難しそう...と思っている方におすすめの一冊。

<著者一覧> 黒田 進、能邨勇樹、渡邊 学、酒井義一、荒山 信、轟見美智子、片山寛隆、寺本 温、園村義誠、四衢 亮、藤井理統、木ノ下秀俊、平原晃宗、二階堂行壽、今泉温資、渡邊尚子、伊奈祐諦、望月慶子、保々眞量、楠 信生、池田 徹、宮部 渡、木戸尚志、本多雅人、五辻文昭、高名和丸、河野通成、藤井善隆、直林 真、藤場芳子、海 法龍【掲載順】

◎教区行事予定表 2016 年

9/3(土)	14:00	真宗学院
9/5(月)	14:00	青少年 3 部門全体会議
	17:00	教学研究会輪読会
9/10(土)	14:00	真宗学院
9/12(月)	13:00	社会広報部会
9/13(火)	13:30	～14 日(水)法灯の集い(於佐渡組) 教区坊守会役員会
9/17(土)	14:00	真宗学院
9/26(月)		～27 日(火) 教学研究会移動輪読会
9/29(木)		～30 日(金) 差別と真宗交流学習会
9/30(金)	9:30	長岡地区女性研修会(15 組長泉寺)
10/1(土)	14:00	真宗学院
10/3(月)	10:00	秋季声明講習会
10/4(火)	9:00	三条声明会
10/5(水)	10:00	女性研修会部門会議・学習会
10/6(木)		第 3 回門徒戸数調査説明会
10/8(土)	14:00	真宗学院
10/15(土)	14:00	真宗学院
10/22(土)	14:00	真宗学院
10/26(水)	14:00	企画委員会
10/29(土)	14:00	真宗学院
11/5(土)		～8 日 別院お取り越し報恩講
11/12(土)	14:00	真宗学院
11/16(水)	14:00	企画委員会
11/19(土)	14:00	真宗学院

11/20(日)	～21 日 真宗本廟両堂等御修復完了奉告法要教区団体参拝
11/26(土) 14:00	真宗学院
11/29(火)	～30 日 秋安居

行事日程(会場)重複防止の便宜上、教区・別院主催以外の行事が一部含まれます。また、日程は変更される場合があります。

駐在教導のつぶやき

駐在教導 西山郷光

少し前のことになるが、6月 10・11 日に三条別院において「真宗連合学会第六十三回大会」が開催された折に、記念講演の安富信哉先生によるご法話をお聞きし、ハッとさせられたことがあった▼安富先生は「親鸞聖人の恩徳観」との講題でお話しされ、その中で、「『御』としての受容」との小題で、「御同朋御同行」という親鸞聖人のいただきについて話された▼お話では御文一帖目第一通「故聖人のおおせには、親鸞は弟子一人ももたずとこそ、おおせられ候いつれ。…これによりて、聖人は御同朋御同行とこそ、かしづきておおせられけり」のお言葉を引用され、「『御』という真宗のエートス」という国際的な表現をも用いたお話だった(エートスとは「個人の持続的な特質」を指す言葉、すなわち「御」といういただき方は、真宗の基本的な性質であるという意味になろうかと思う)▼ハッとさせられたのは、次の部分である。「御同朋御同行」という表現について、法然上人は我々のことを「同朋」と呼んでおられ、親鸞聖人から、「御同朋」と「御」がついて呼ばれるようになったとのことだったのである▼「間違っていた」と気づかされたのだった▼僕はいつしか「御同朋御同行」のお言葉に込められた願いを、僕自身が、念仏のお仲間や先輩方を御同朋御同行として出会うていく事だ、と思い込んでいたのである▼そうではなくて、「御同朋御同行」と呼んでくださっていたのは親鸞聖人であったのだ▼それはつまり、僕とあなたとの対面関係における「御同朋御同行」ではなく、僕とあなたとの関係に対して「御同朋御同行たちよ」と呼びかけてくださっている親鸞聖人からの呼び声なのだった▼真宗の教えは、私を教わる教えであると言われる。この度のご法話は、「真宗を学ぶ」のではなく「真宗に学ぶ」という事実をまたはっきりとお示しくださった、大変ありがたいご縁でありました▼南無阿弥陀仏

新潟親鸞学会からのお知らせ

新潟親鸞学会事務局 担当 富沢慶栄
 〒951-8061 新潟市中央区西堀通二番町 783 超願寺内
 Tel 025-222-2820 Fax 025-222-2830 Mail choganji@nifty.com

